

平成19年度 事務事業評価表						
(様式1)						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者		連絡先	2625
平成18年度部名	保健福祉部		課名	高齢者福祉課		課長名 市川正美
平成19年度部名	保険高齢部		課名	高齢者福祉課		課長名 市川正美
事務事業名	ふれあいセンター整備事業					
予算上の事務事業名	(仮称) 南部地区ふれあいセンター整備事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります					
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造					
施策名	第2施策 高齢者の社会参加と生きがいづくり					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市立ふれあいセンター条例						
3 個別計画の概要				概要		
計画名	第3期相模原市高齢者保健福祉計画			高齢者の生きがいや交流の場の確保と生きがいづくりの推進		
計画年次	18	年度～	20	年度		
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
市民の健康の保持及び増進並びに健康な高齢者が自由に集い、憩う場としての機能を備え、様々な活動をつうじて、社会参加や生きがいを持った生活が送れるように支援する施設として(仮称)南部地区ふれあいセンターを整備する。				一般市民及び老人クラブ・会員の過半数が65歳の団体		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地の地元調整 ・建設予定地の庁内調整、選定 ・建設に関する地元要望への対応 ・地元説明会の開催 ・建設環境の調査 ・国庫補助金等の要望事務 						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
・れんげの里あいそ運営事業(新磯ふれあいセンター)						
8 事業費の推移 [単位:千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	0	17,000	0	
一般財源	0	0	0	10,200	0	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	6,800	0	
人件費の合計	0	0	2,012	16,100	0	
事業コスト合計	0	0	2,012	33,100	0	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)				対象名称 と単位		
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	0	0	
対象数	0	0	0	0	0	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	住民対象説明会実施率	指標式と指標の説明	実施回数 / 予定回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	建設委員会開催回数率	指標式と指標の説明	開催回数 / 予定回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
[] : 良好な状態を維持する事業					
[] : 概ね良好な状況である事業					
[] : 見直しを行う必要がある事業					
[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		本事業については、新世紀さがみはらプランに位置付けられており、地元地域からも建設要望がある。平成18年12月開催の地元説明会での意見を受けて、建設予定地の各種調査等に調整を要しているが、早期建設に向け努力する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
地元検討組織の円滑な立上げ、地元の意見の反映のため、地域特性の把握、住民意見の把握を十分に実施していくこと 国庫補助金等の獲得と効率的な執行に努めること			・ふれあいセンター設置についての地域住民の理解と建設スケジュールの調整 ・公園休養施設としての位置づけ ・建設予定地の各種調査		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、より効果的な事業の実施を進める。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			